

2年生ではこんな学習をします

👉 学習の目標

数についての感覚を豊かにし、数の意味や表し方について理解します。たし算、ひき算、かけ算の計算の仕方について考え、用いることができるようにします。
長さや体積などの単位と測定について理解し、量についての感覚を豊かにします。
三角形や四角形などの図形について理解し、図形についての感覚を豊かにします。
数量やその関係を言葉、数、式、図、表、グラフなどに表したり、読み取ったりできるようにします。

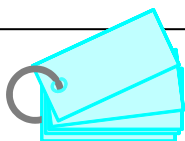
👉 学習の方法

生活に密着した学習となるように、具体物などを使って、興味をもたせます。
具体物を用いた活動を通して理解を深めていきます。
ドリルやプリントで繰り返し学習し、定着を図ります。

👉 学習の評価

算数科では次の観点で評価します。

「算数に関心をもち、進んで取り組もうとする」
学習態度・提出物・発表など
「数学的な考え方ができる」
発表の内容・ノートの記事内容・発展的な課題への取り組み・ペーパーテストなど
「筆算や計算などができる」
単元毎のプリントやドリル・ノートやペーパーテストなど
「計算の意味、測定の仕方、時刻の読み方などを理解する」
発表の状況・ノート・プリントやドリル・ペーパーテストなど



年間の学習計画

	学習する単元	学習の内容
前期 88 時間	1 ひょうとグラフ	簡単なことから分類整理し、それを用いて、表やグラフの形に表します。
	2 時こくと時間	時間と時刻の概念と区別、午前と午後の意味を理解し、時刻を読んだり、模型時計に表したりします。
	3 たし算のひっ算	たし算の筆算の仕方について理解し、計算の仕方を考えます。
	4 ひき算のひっ算	ひき算の筆算の仕方について理解し、計算の仕方を考えます。
	5 長さのたんい	紙テープや30センチものさしを使って、いろいろなものを測定したり、cm、mmの単位を知り、長さの計算をしたりします。
	6 3けたの数	1000までの数を表し方を理解し、3けたの計算や数の大小を比較します。
	7 水のかさのたんい	かさの測定をし、L、dLの単位を理解し、単位を使ってかさを表します。
	8 計算のくふう	3つの数のたし算やひき算の計算をします。
	9 たし算とひき算のひっ算	大きい数の筆算の仕方を理解し、計算をします。
	10 三角形と四角形	三角形や四角形について知り、かいたり作ったりします。
	11 分数	簡単な分数について理解します。
後期 87 時間	12 かけ算(1) 九九ピンゴ	身の回りから、かけ算で表されるものを見つけ、かけ算の式に表します。
	13 かけ算(2)	かけ算のよさが分かり、かけ算九九の2～5の段までを唱えることができるよう練習をします。 かけ算のよさが分かり、かけ算九九の6～9の段、1の段を唱えることができるよう練習をします。
	14 4けたの数	かけ算のきまりや九九表を使って、かけ算ゲームなどをします。 10000までの数について知り、数を並べたり、大小の比較をしたりします。
	15 長いものの長さのたんい	紙テープや1メートルものさしを使って、いろいろなものを測定したり、mの単位を知り、長さの計算をしたりします。
	16 たし算とひき算	たし算とひき算の関係を知って問題を解きます。
	17 はこの形 計算ピラミッド	箱の形を基にして、立体と平面の関係や構成要素を知ります。
		2年のふくしゅう

